

# 28年度 入学式を挙

## 日本歯科大学新聞

東京千代田区富士見  
日本歯科大学新聞会  
発行兼 中原 泉  
編集人 1部10円  
発行日 偶数月末日  
定価 1部10円  
編集室 (〒951-8580)  
新潟市中央区浜浦町1-8  
☎ 025 (267) 1500



大学のシンボルマーク

## 晴れの新生たち

平成二十八年度の日本歯科大学の入学式は四月初旬、生命歯学部と新潟生命歯学部で挙行された。あわせて大学院の両研究科、東京短大、新潟短大の入学式が行われた。

**生命歯学部**  
生命歯学部の部は、四月七日に生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。定刻午後一時三十分、高橋孝幸庶務部長より開式が宣せられ、学年主任の五味治徳教授による生命歯学部入学生、編入学生の点呼、ならびに研究科委員の奈良陽一郎教授による大学院生命歯学研究科入学生の点呼が行われた。



△歯科大生としての心構えを説く中原泉学長(東京)  
▽クラス主任の点呼に応え、起立する新生たち(新潟)



誓。ついで列席の法人役員、役職者が紹介され、午後二時二十分に閉式された。

### 新潟生命歯学部

新潟生命歯学部の部は、四月五日に新潟生命歯学部講堂において挙行された。

定刻午後一時三十分、若槻紀寿事務部長より開式が宣せられ、学年主任の田中彰教授による入学生点呼、ならびに研究科長の新海航一教授による大学院新潟生命歯学研究科入学生の点呼が行われた。

中原泉学長、関本恒夫新潟生命歯学部長、新潟生命歯学部入学生代表として、林友里奈さん、大学院入学生代表として小森太郎君が宣

### 新潟に食育・健康科学の寄附講座

新潟生命歯学部では、育の啓蒙などへの貢献とともに、機能性食品のビジネス開発と、その成果からの寄附基金により、本年六月より「食育・健康科学講座」を設置することになった。

本寄附講座は健康の維持増進、QOLの改善、食

美沙希さん、大学院入学生を代表して小出勝典君が宣誓。ついで列席の法人役員、役職者、担当教授が紹介され、午後二時二十分に閉式した。

### 東京短期大学

東京短期大学の入学式は、四月七日に生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。定刻午前

文化、学術部の三つのクラブ活動がある。皆さんはどのクラブにも入会できるので、生命歯学部の学生たちと一緒に活動して欲しい。これからの歯科医学、歯科医療を担う人材として一緒に歩んでいくのではないかと。また生命歯学部の校舎で行われる授業や実習がある。学部の先生方や学生に挨拶をすることを忘れないで欲しい。それはこの学校の安全のためでもある。お互いに挨拶しあうことで、不審者や犯罪者が学校に入りにくくなり、犯罪を未然に防ぐことができる。有意義な学校生活をおくれるよう励んでいただきたいと祝辞を述べた。

本著は日本歯科大学主催の「歯科と認知症」緊急フォーラムを記録した実践の書である。

日本歯科大学 学長 中原 泉

## 歯科と認知症

～歯科医師の認知症対応力向上にむけて～

道川 誠  
名古屋市立大学  
大学院医学研究科 教授

平野 浩彦  
東京都健康長寿医療センター  
研究所 専門副部長

吉岡 裕雄  
日本歯科大学新潟病院  
訪問歯科口腔ケア科 助教

福井 智子  
杉並区歯科保健医療センター  
医長

白野 美和  
日本歯科大学新潟病院  
訪問歯科口腔ケア科 准教授

須田 牧夫  
日本歯科大学 講師 口腔リハビリ  
テーション多摩クリニック 医長



A4判 / カラー / 112頁  
本体 3,500円 + 税

# 中原 学長 入学式訓辞

## ▼諸君が選んだ道▲

私は入学式で毎年思うことがある。それは新入生諸君がどういう気持ちで、この席に座っているのかということだ。喜んでいられるのか、悲しんでいるのか、それともただ複雑な心境でいるのか、本学が第一志望だった人は大喜びだろう。第二志望、第三志望、あるいは滑り止めで入ったという人があれば、未だ迷いがあるのかもしれない。数年前の本学学生会の新入生アンケートによれば、本学が第一志望だった人は約六割だった。この六割が多いのか少ないのか私には判断はできない。

新入生諸君は、お笑い芸人の萩本欽一さんを知っているとと思う。彼は私と同じ年で、昨年駒沢大学に入学した。最近、週刊誌の連載の中で、「世の中にはたくさん仕事があるけれど、好きな仕事に就ける人なんてホンの少数だ、社会で生きていく上で大切なのは、どんな仕事についてもそれを面白くする工夫をすることだ」と語っていた。

諸君は高校時代に周りの人から自分の好きな道を行きなさい、やりたいことをやりなさいと言われてきただろう。そう言われても自分の好きなことが、やりたいことが高校



中原学長：これからは歯科医師になること、諸君にはこの一本の道しかない…

のときに分っている人はごく少数だ。自分は何が好きなのか、大学に入ってから、卒業して社会に出て、何をやりたいのか、がはつきりしない、暗模索で悩んでいる高校生がほとんどではないかと思う。だから偏差値に合った大学になんとか入り、目標や大した自覚もなく、人生の流れに流されていく。しかし、このときに分っている人は、しかし諸君の場合は大分違う。漠然としたモヤモヤとした訳の分からない場所に落ちたわけではない。諸君が落ちた時には目標は、もう固まっていた。明確な一本の道しかない。歯科医師になること、それ以外の選択肢はここに座っている諸君にはない。十八歳の時点で人生の行き先が決まっていることは、幸いなのかな不幸なのかな私にも判断はできない。

ただ勘違いしてもらっては困るのだが、ここに座ったからあと数年は歯科医師のライセンスに辿りつくと考えるのは早計だ。昨日までの偏差値も第一志望、第二志望も、もはや過去に過ぎない。ここからみな一線スタートする。

勉強は一日十時間

総務省の調べでは大学

生が学業に費やす時間は大学での講義を含めて一日平均三・五時間だ。これは小学六年生より短い。アルバイト時間のほうが長いとも言われている。

ところが本学では学内は一日中閑散としていない。校庭にいてと学生がどこに居るのか、学生の姿がみえない。昼休みになるとどっと出てきて、一時間後には全員消えてしまう。というのは、月曜日から金曜日まで、朝九時から五時過ぎまで、時間割はぎっしり詰まっております。空いている時間はない。一日の講義時間が七時間というだけになる。これに自習時間に加わり、高学年になれば、一日十時間、六年になれば十数時間以上だ。それだけの勉学をやらなければならぬ。

本学に限らず、歯学部

## 歯学部部長 訓辞

生命歯学部 羽村 章

諸君のなかには、第一志望校であった人も第二志望校であった人もいるが、入学したかぎりは今からの学生生活を有意義に過ごし、立派な歯科医師となつて世の中のために役立つようになっていただきたい。歯科医師として必要な知識や技術、医療者として求められる態度は、卒業するまでに身につければよいわけにはない。五年生までにはこれらの要件を最低限のレベルまで獲得していなければならない。

皆さんは五年生の一年間、附属病院で臨床実習を行うが、そのためには

新潟生命歯学部 関本 恒夫

一般の大学には卒業後の職業に多くの選択肢があるが、ここにいる全員が歯科医師をめざすことになる。したがって道は一本で非常にシンプルなものだ。しかし一度道を歩みはじめたら、退学しないかぎり逃げ道はない。歯科医師になるのだという強い意志、ゆるぎない

信念を持ち続けていただきたい。そして本学は医療者を育てる大学なので、一般の大学に比べるべき道は、今からそのことを念頭において励んで欲しい。

最近歯学教育のなかで、IPEという言葉が使われているが、IPEとは、inter professional educationの略で、他職種連携教育を意味している。新潟病院における訪問歯科診療実習や医療病院内における臨床実習はまさにこの他職種連携を経験する場となる。日本歯科大学新潟生命歯学部は現在の超高齢社会の要請に応えられる歯科医師の輩出にこだわっている。したがって本学で最新の歯科医学を身に付け、将来歯科医師となつて社会に出る諸君は国民にとって大変重要な存在となる。是非今日から国民の二一ズに認められる歯科



日本歯科大学に入学した喜びと、勉学に励むことを誓う新入生代表（上：東京、下：新潟）



もやるものである。歯科医師になるという強い信念が勉強する意欲を高めて、国家試験合格への確かな道になる。今からそのことを念頭において励んで欲しい。

最近歯学教育のなかで、IPEという言葉が使われているが、IPEとは、inter professional educationの略で、他職種連携教育を意味している。新潟病院における訪問歯科診療実習や医療病院内における臨床実習はまさにこの他職種連携を経験する場となる。日本歯科大学新潟生命歯学部は現在の超高齢社会の要請に応えられる歯科医師の輩出にこだわっている。したがって本学で最新の歯科医学を身に付け、将来歯科医師となつて社会に出る諸君は国民にとって大変重要な存在となる。是非今日から国民の二一ズに認められる歯科

のなかで、是非とも聞いて話してあげていただきたい。よき医療者としての態度は、自分自身を見つめ、それを表現し、他の人の意見を聞き、自分で判断して行動に移すことからも育まれていく。どうか日本歯科大学生命歯学部の教育を側面からご支援いただきたい。

新入生、編入生の皆さんは全員歯科医師国家試験に合格し、臨床研修歯科医として歯科医療の現場に立ってことを祈念し、生命歯学部長の訓辞とする。

(4月7日)

三番目は態度である。大きな知識を持ち、優れた技能を持ったとしても、患者さんがあなたに治療してほしいと言われない限り、持っている知識や技術は何の役にも立たない。歯学生は歯科医師になるものとして、その行動が適切でなければならぬ。それは病院内、大学内だけでなく、すべての公共の場での行動が対象となっている。学生といえども医療従事者としての身だしなみを身につける必要がある。もう一度繰り返すが、皆さんに求められるのは、歯科医学における知識、技能、態度の三つである。日本歯科大学という誇り高いブランドを背負っていく仲間として全教職員が皆さんの成長を期待していることを述べ、新潟生命歯学部長の訓辞とする。

(4月5日)

# 短期大学学長 訓辞

東京短期大学学長  
小口 春久

本年は合計一五六名の  
新入生を迎えることがで  
きた。短期大学になつて  
すでに十年を経過した  
が、今年が一番多い新入  
生であり、大変嬉しく  
思っている。

昔からよく言われるよ  
うに、知情意、この円満  
な発達が人間完成の目的  
とされてきた。知は知識  
とされてきた。知は知識  
とされてきた。知は知識  
とされてきた。知は知識

感情が加わればそれは  
と感情が加わればそれは  
と感情が加わればそれは  
と感情が加わればそれは  
と感情が加わればそれは



スタートが始まったと述べる小口短大学長



新入生代表による力強い宣誓(東京短大)

育だけではなく、心豊か  
な教養人を育成するとい  
う高い教育目標を掲げて  
いる。そのため、専門領  
域に偏ることなく、でき  
るだけ幅広い分野にも関  
心をもつて書物を紐と  
き、他人の言葉にもしつ  
かり耳を傾け、多くのよ  
き友と師との出会いを大  
切にしてほしい。学業の  
仲間は一生涯の宝であ  
る。仲良くしながら、目  
的を達成するために、努  
力を重ねて素晴らしい医  
療人になってほしい。

「出発」という詩は小学  
校の教科書にも載ってい  
る。この詩を聞きながら  
これから何をやらたらよ  
いか考えていただきたい。  
「出発／＼／白いスタート  
／＼／競走で／白いスタート  
／＼／軽く腰をうかせ／  
／＼／と遠い前方の山をう  
かがう／あの瞬間のピー  
ンと張った気持ちが好き  
だ／やがて笛は鳴りひび  
くだろう／ぼくたちはか  
げ出す／校庭を一周し、  
町をぬけ、村を通り、丘  
をこえる／友をぬいたり  
／友にぬかれたりする／

みなぎってくる／いろい  
ろの思いをしずかにおさ  
えて／友と友の間にはさ  
まれて／先生の笛の合図  
をまつている／あのふし  
ぎにせずか、ゆたかな  
な、出発の時が好きだ」  
皆さんはこの大学に  
入ってこれた、今が  
出発の時だ。何で入学した  
のかをよく考えながら、  
行動してくれば有り難  
い。そうは言っても君た  
ちは不安と期待をこめて  
今まさに大学生活の  
スタートをきろうとしてい  
る。きつと君たちの胸は  
高まっているだろう。今  
日、この時点において号  
砲は鳴った。スタートは  
インについてスタートは  
始まったのだ。

これからは高校生活と  
は違った生活が始まる。  
初心忘るべからず、勉強  
の苦しみは一瞬だが、勉  
強しなかつた後悔は一生  
続く。明日に活かせる人  
は今日、自信をもってす  
ごせる者のみだ。努力の  
上に花が咲く、皆さんそ

れぞれ個性豊かな潤いの  
ある花を東京短期大学に  
咲かせていただきたい。  
皆さんが目を輝かせて笑  
顔を各自の目標を達成す  
べく邁進されることを心  
から祈って訓辞とする。  
(4月7日)

# 大学院研究科長 訓辞

生命歯学研究科長  
八重垣 健

生命歯学部新入生の皆  
さんは、努力しなければ  
歯科医師になれないこと  
を理解していただいたと  
思う。それでも皆さんの  
心には歯学部に入ったの  
だから歯科医師になれる  
と思っている人がいるか  
もしれない。

ところが今日の大学院  
新入生は、そうでないこ  
とを知っている。同級生  
で学部時代に成績不良の  
ため退学した者、国家試  
験に合格しない者がいる  
ことを身近に知っている  
からだ。一方大学院新入  
生の皆さんは、卒業試験  
も国家試験も問題なく  
通ってきた人たちなので  
大学院に入れば博士にな  
れると思っっているかもし  
れない。

校まではエスカレーター  
で、まず落ちることはな  
い。私は十三年前まで、  
本学の姉妹校であるプリ  
ティッシュ・コロンビア  
大学の教授をしていた。  
子どもたちはバンクー  
バーで育った。アメリカ  
やカナダでは、中学校、  
高校は勿論のこと、小学  
校でさえ成績不良、素行  
不良で退学になる。小学  
校のときから厳しい教育  
を受けてきた者、大学院  
に入るまでそういうこと  
を経験しなかつた者では  
大きな差がある。エスカ  
レーター式で博士号をと  
れる時代ではないこと

を周知の上で入学しても  
らつたと私は考えている。  
一方、他大学の卒業生  
を大学院に大量入学させ  
る大学があるが、そこで  
は博士号をとれず辞める  
学生が多数いる。大学院  
に在学しても博士号をと  
れないというのが現実な  
のである。そのような現

況の中で、本学はより立  
派な学位論文を出さなけ  
ればならない。それは本  
学が、歯科教育は私塾し  
かなかつた明治時代、ア  
ジアで最初に政府から承  
認された学校であり、現  
在は世界最大の歯科大学  
であるからだ。  
そのような意味でも、  
(4月7日)

国家試験に合格しなけれ  
ばならない。国が与える  
資格なのだ。

超高齢社会を迎えたが、  
歯科衛生士には何といっ  
ても歯や口腔の病気の予  
防処置をすることが基本  
にある。しかしそれだけ  
ではなく、高齢者の口  
のケアをする、それから  
がん関連の患者さん、口  
のがんだけではなくて、  
全部の臓器の患者さんの  
手術、放射線治療、化学  
療法をする前に口の中の  
ケアをしなくてはならな

い。そして、新潟病院では  
歯科の在宅診療ケアをや  
っているが、今年専攻科に  
入学した七名のうちの六  
名は口の中のケア、一名は  
がんのケアを専攻される。  
新入生の皆さんはこれ  
から三年間のうちにこれ  
らを学んでいく。しかし  
それだけではない。歯科  
のインプラント手術につ  
いても口腔ケアによって、  
手術をする先生方がやり  
やすくなるかどうかは歯  
科衛生士の技術にかっ  
ており、皆さんにはそ

う期待が寄せられている。  
歯科医師国家試験と同  
じように歯科衛生士の国  
家試験がだんだん難しく  
なつてきている。今年も  
本学は百パーセント合格  
で、先輩たちは全員合格  
した。ここにいる皆さん  
が全員三年後には歯科衛  
生士の国家試験に合格し  
、みんなで仲間になつて懇  
親会をやつてもらえたら  
と強く希望している。歯  
科衛生士になるための勉強  
だけではなく、皆さんが  
仲間として、幅広く共通の

勉強をして、お互いに助け  
合つてもらいたいとせつ  
に願っている。(4月5日)

日本という国は不思議  
なことに、小学校から高

新潟生命歯学研究科長  
新海 航一

諸君にとって大学院に  
進学した理由は様々だと  
思う。医学の一分野であ  
る歯学もその中でいくつ  
もの専門分野に細分化さ

れており、各々が興味の  
ある分野を専攻された。  
今から三十年以上昔の  
話になるが、私の専門分野  
である保存修復学では、  
象牙質接着や白歯用コン  
ポジットレジンが日本だ  
けではなく、海外でも盛  
んに研究されていた。当  
時のコンポジットレジン  
の修復システムは、象牙  
質に対しては未だ十分に  
接着しない、白歯に應用  
すると短期間で摩擦して  
しまふという問題点が  
あつたからだ。それから  
約二十年の間に、このよ  
うな問題を研究テーマ  
として産学協同で研究が  
進められて研究成果が得  
られ、今では歯種を問わ

ず、ルーティーンにコン  
ポジットレジン修復が行  
われている。すなわち歯  
科における治療技術の進  
歩は、豊富な研究成果に  
よつて支えられている。  
私が学生の頃、講義で  
は全く耳にしなかつたイ  
ンプラント、あるいはC  
AD/CAMは今では臨  
床に用いられている。こ  
れらの新しい技術は数多  
くの基礎研究が重ねら  
れ、しっかりとしたエビ  
デンスのもとで臨床応用  
がされているということ  
は言うまでもない。  
研究テーマについては  
指導教授が十分な示唆を  
与えてくれるが、主体性  
を持って研究テーマの設  
定に取り組んで欲しい。  
そして予備実験を通して  
再現性のある実験方法を  
確立していただきたい。  
諸君がめざすのは、  
学位論文をインパクト  
ファクター付の英文誌に  
掲載することである。イ  
ンパクトファクターが高  
いほど、影響力が高い学  
術雑誌だといえる。  
また研究に関する倫理  
利益相反への規制が厳し  
くなつてきているので、しつ  
かりとした倫理観をもつ  
て、質の高い研究論文を  
完成させていただきたい。  
歯科医学を一步でも前進  
させる研究成果を上げる  
よう諸君の奮闘を期待し  
ている。(4月5日)

新潟短期大学学長  
又賀 泉

今日は晴れて、桜の花も  
咲いている。ただ本日入学  
された皆さんにとって、  
少し早い話となるが、桜の  
花が満開になるのは今か  
ら三年後になるかと思ふ。  
現在、歯科衛生士の社  
会的な地位はどんどん向  
上している。本日も歯科  
衛生士になつたばかりの  
七名の方たちが専攻科生  
として、入学式を迎えた。  
歯科衛生士になるには、

全部の臓器の患者さんの  
手術、放射線治療、化学  
療法をする前に口の中の  
ケアをしなくてはならな

い。そして、新潟病院では  
歯科の在宅診療ケアをや  
っているが、今年専攻科に  
入学した七名のうちの六  
名は口の中のケア、一名は  
がんのケアを専攻される。  
新入生の皆さんはこれ  
から三年間のうちにこれ  
らを学んでいく。しかし  
それだけではない。歯科  
のインプラント手術につ  
いても口腔ケアによって、  
手術をする先生方がやり  
やすくなるかどうかは歯  
科衛生士の技術にかっ  
ており、皆さんにはそ

訓練で口腔ケアの重要性を語る又賀短大学長



医療人をめざし宣誓する新入生代表(新潟短大)

医療人をめざし宣誓する新入生代表(新潟短大)

医療人をめざし宣誓する新入生代表(新潟短大)

医療人をめざし宣誓する新入生代表(新潟短大)

歯科医療管理学の展開

# 歯科診療所のマネジメント論

クリニックに必要な暗黙的管理

最新刊

歯学博士/商学博士  
永山 正人 (64回卒) 著

日本歯科大学 客員教授/北海道医療大学 客員教授  
医療法人 永山ファミリー歯科クリニック 理事長  
(認定登録 医療経営コンサルタント, 2315)

安定した歯科診療所経営のために  
必要な「暗黙的管理」とは?  
実践的歯科診療所経営理論の  
第一人者がおくる、  
永山マネジメント論の集大成

●A5判 464頁 定価4,500円+税(送料別)  
ISBN978-4-87078-182-5 C3047 ¥4500E

一世出版 <http://www.issei-pub.co.jp/>  
〒161-8558 東京都新宿区下落合2-6-22  
電話: 03-3952-5141 FAX: 03-5982-7751

……大学院入学生……  
 平成二十八年度日本歯科大学生命歯学研究科入学生九名、新潟生命歯学研究科入学生十名は次の通り。

〈生命歯学研究科〉  
 解剖学Ⅰ 前田祐貴  
 解剖学Ⅱ 澤野和生  
 衛生学 北野智大  
 歯科保存学 杉田浩一  
 歯科補綴学Ⅰ 中谷 嶺  
 歯科補綴学Ⅱ 小森太郎  
 歯科矯正学 加藤万紀子  
 接着歯科学 越田清祐  
 〈新潟生命歯学研究科〉  
 機能性咬合治療学 笹川敦大  
 湊健太郎

硬組織機能治療学 吉井大貴  
 PAKORN CHUENITH 咬合形態機能矯正学 魚津美和  
 太田 信  
 小出勝典  
 齋藤久絵  
 顎口腔全身関連治療学 神原優美  
 竹内寿志

学年主任  
 平成二十八年度日本歯科大学生命歯学部、新潟生命歯学部、東京短期大学、新潟短期大学の学年主任は次の通り(カッコ内数字は学年、下段は副主任)  
 (1)田中 彰 岡 俊哉 北島佳代子 富田 淳 佐藤文裕  
 (2)佐藤 聡 秋山麻美 清水公夫 今井あかね 元井志保  
 (3)岩崎信一 清水公夫 長谷川優 宮崎晶子 煤賀美緒  
 (4)小出 馨 長谷川優 菅原佳広 三富純子 筒井紀子  
 (5)五十嵐勝 菅原佳広 阿部祐三 専攻科歯科衛生学専攻・専攻科在宅歯科医療学専攻・専攻科がん関連口腔ケア専攻 中村直樹 土田智子  
 (6)岡田康男 阿部祐三 中村直樹 土田智子  
 (東京短期大学) 歯科技工学科 市川 基

(1)五味治徳 佐伯周子  
 (2)今井敏夫 高田清美  
 (3)筒井健夫 村櫻悦子  
 (4)内川喜盛 浅海利恵子  
 (5)柳井智恵 篠原健一郎  
 (6)福田雅臣 山瀬 勝  
 村松健司 松本 智  
 北原和樹 名生幸恵  
 村松健司 ション学専攻  
 合場千佳子 関口洋子  
 専攻科(歯科技工学専攻・総合技工学専攻) 攻・専攻科(歯科技工学専攻) 富田 淳 佐藤文裕  
 (新潟生命歯学部) 北島佳代子 富田 淳 佐藤文裕  
 (新潟短期大学) 今井あかね 元井志保  
 (1)野村正子 池田重紀子  
 (2)市川順子 浦野瑠子  
 (3)須田真理 小倉千幸  
 専攻科(歯科衛生学専攻・口腔リハビリテーション学専攻) 関口洋子  
 専攻科(歯科衛生学専攻) 小倉千幸  
 専攻科(歯科衛生学専攻) 小倉千幸  
 専攻科(歯科衛生学専攻) 小倉千幸

### 使いやすさを目指した歯科医学辞典 17年ぶりの大改訂、簡潔平明な解説

歯科界唯一の総合歯科医学辞典で、本学教授陣が編集執筆する『常用歯科辞典』第四版が本年五月、医歯薬出版から刊行された。

同辞典は一九七〇年(昭和四十五)に第一版が上梓されて以来、七六年に第二版、九九年に第三版を刊行し、印刷は総計五十刷を重ねるといって、歯科出版物の超ロングセラーとなっている。

## 常用歯科辞典 第4版

このたびの第四版は、十七年ぶりの全面改訂となり、見出し語数九三六六語で前版より一六六語増加した。また科目は前版の二十八科目から、口臭

編者代表は、中原泉学長と藤井一維教授。それぞれの専門分野では第一人者である、本学の両学部教授がすべての項目を執筆している。本文は一六八九ページ、外国語索引一三〇ページ、定価は本体価格一万五千元。購入者にはスマホやタブレットで、電子版が使える利用権が付与される。

### ●新潟病院口腔外科● 上田助教、手塚非常勤歯科医師 口腔科学会賞を受賞



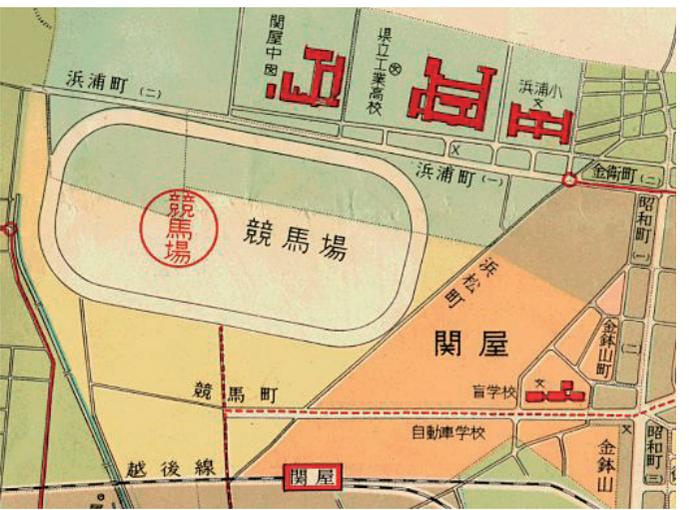
優秀論文賞を受賞した上田助教(左)とポスター賞の手塚非常勤歯科医師(右)

新潟病院口腔外科の上田潤助教は、平成二十八年度日本口腔科学会優秀論文賞を受賞し、四月十五日から十七日まで福岡市で開催された第七十回NPO法人日本口腔科学会学術集会以受賞講演を行った。

また本年三月に大学院新潟生命歯学研究科を修了した新潟病院の手塚里奈非常勤歯科医師も、同学術大会で学会賞優秀ポスター賞を受賞した。

「Occurrence of Helicobacter pylori in saliva from preschool-age children」の、三〜六歳児とその親族のヘリコバクターピロリ菌の感染状況について唾液を検体として調査し、幼少期での初感染と母子感染の可能性について明らかにしたことが評価された。

## NDU 110th 新潟1971 かつて競馬町と呼ばれた街



新潟生命歯学部のキャンパスは、かつて県立新潟工業高校があった。同校の前身である新潟工業学校は、一九四〇年(昭和十五)に新潟の学校町から日本海に面した関屋浜に移転した。



HAMAURA FESTIVAL 2016  
 第45回 浜浦祭 「真実の愛」  
 ~ Heart to Heart ~  
 模擬店 各部展示  
 学生による無料歯科相談  
 スタンブラリー イベント  
 オープンキャンパス  
 6.1 [sat] <12 [sun]  
 THE NIPPON DENTAL UNIVERSITY

